

笠利版地域創生戦略 私や集落ができること／企業団体ができること

分類	取組課題	地域のありたい姿	私や集落ができること	企業団体ができること
こじんこじん	1-1) 活動的な集落（コミュニティ）の維持	①八月踊りや種下ろし、島唄が継承され、常会を中心とした集落内のコミュニティ運営が維持できている	<ul style="list-style-type: none"> 【私】各世代が集落行事に参加し、世代を超えた交流を楽しもう 【集落】練習する場をもうけて、継承に努めよう 【私】常会に参加して、行政からのお知らせや集落の情報を知ろう 【集落】行政からの連絡事項を周知しよう 【私・集落】勉強会などに参加し、男女共同の視点をもって集落活動しよう 	<ul style="list-style-type: none"> 従業員の行事への積極的な参加を呼び掛けよう
		②伝統行事のいくつかが、観光のコンテンツとして集落住民以外にも参加できる	<ul style="list-style-type: none"> 【集落】話し合いの機会を作り、コンテンツになりそうな行事を決めよう 【集落】コンテンツがあれば、参加費を徴収して集落の利益にしよう 【私】朝花節大会に参加しよう 	<ul style="list-style-type: none"> Webサイトなどから行事予定が確認でき、参加を申し込めるような仕組みを立ち上げ、旅行会社、宿、観光業が連携して運営しよう イベント運営へ協力しよう
	1-2) 整備された学びの場の提供	③子どもたちや住民が気軽に立ち寄れる学習環境や、スポーツ、ゲームができる環境が整備されている	<ul style="list-style-type: none"> 【私】施設を積極的に利用しよう 【集落】各集落の集会所の環境を整備しよう 	<ul style="list-style-type: none"> キッズクラブ、学童など子どもを預けることができる場を運営しよう
		④子どもたちや住民が笠利の歴史や自然を楽しみながら学べる場所がある	<ul style="list-style-type: none"> 【私】奄美パーク、宇宿貝塚、歴史民俗資料館で笠利の歴史を学ぼう 【集落】まち歩き案内を開催し、案内人を育成しよう 【私】まち歩き案内に参加して歴史を学んだり、養成講座などに参加しよう 	<ul style="list-style-type: none"> 従業員が積極的に参加できる環境を整えよう
	1-3) 定住・移住しやすい環境づくり	⑤各集落と行政に移住相談員が任命されており、空き家や集落ライフ情報が公開されている	<ul style="list-style-type: none"> 【集落】移住相談員は行政と空き家情報を共有して、移住相談を受けよう 【集落】空き家情報を集落内で共有しよう 	
		⑥これまでの景観を壊すことなく、新しい住宅が確保されている	<ul style="list-style-type: none"> 【私】空き家を積極的に貸し出ししたり、売却するなどして活用しよう 【私】空き家になった後のことを早めに家族で話し合おう 	<ul style="list-style-type: none"> 空き家の利活用支援に取り組もう 未活用の公共施設のシェアハウス化などを検討しよう
まち	2-1) チャレンジできる環境づくり	⑦町内で働ける場が確保でき、募集している仕事が公開されている	<ul style="list-style-type: none"> 【私】仕事スキルを磨き、町内で働こう 	<ul style="list-style-type: none"> 町内在住者を積極的に雇用しよう 多様な働き方を提供しよう
		⑧町内でお試し職場体験や、ちょっとしたアルバイトができる	<ul style="list-style-type: none"> 【私】職場体験に参加しよう 【私】多様な働き方をしよう 【私】農業、漁業を体験して仕事への理解を深めよう 	<ul style="list-style-type: none"> 職場体験を受け入れよう（中高生向けの職場体験、求職者向けの職場体験） 多様な働き方を提供しよう（季節型雇用、短時間雇用）
		⑨起業をサポートするしくみがあり、企業や事業者が増加している	<ul style="list-style-type: none"> 【私】創業塾に参加してみよう 	<ul style="list-style-type: none"> 商工会による起業、企業相談
	2-2) 笠利の魅力を活かした産業振興	⑩豊かな自然環境、文化や歴史など、地域資源を有効かつ持続的に活かしている	<ul style="list-style-type: none"> 【私】笠利町の魅力を積極的に発信しよう 【私・集落】集落にある地域資源を守りながら活かそう 【集落】集落案内人を育成し、来訪者を受け入れよう 【私】大島紬の製品を身近なものにしよう 【私】大島紬を学ぼう 	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境に配慮した施設建築で住民の生活を豊かにしよう 施設建築の際は集落への説明を丁寧に行おう 企業間の連携を図り、観光ルートやルール等を策定し、持続性のある産業発展を目指そう 大島紬の後継者を育成しよう 大島紬を活用した製品の開発、販売をしよう
		⑪地元の農林水産物が購入でき、地元の産業などを紹介する機会や場ができていく	<ul style="list-style-type: none"> 【私】無人直売所で農林水産物を販売したり、購入しよう 【私】地元の農林水産物を味わおう 	<ul style="list-style-type: none"> 電子決済でレジのない、地元の農林水産物を購入できる無人店舗を作って運営しよう 味の郷かさりや魚匠などのお店は、地元の農林水産物を購入できるイベントを行おう
		⑫農林水産物のブランド化が進められ販路が拡大されている	<ul style="list-style-type: none"> 【私・集落】地域の農林水産物（卵・鶏・豚・ウンギョマルツ・佐仁ニンジンなど）や温暖化に対応した品目へ挑戦(MADE IN KASARI)しよう 【私】地元の農林水産物（伝統食材含む）を味わおう 【私・集落】卵・鶏・豚・牛・魚・野菜、果樹類など、基準を満たした農林水産物を笠利ブランドとして売り出そう 【私・集落】温暖化に対応した品目や品種の生産に挑戦しよう 【私・集落】循環型農業（副産物等の活用）に取り組もう 	<ul style="list-style-type: none"> 自社の店舗で地域の農林水産物を販売しよう 里帰り牛を販売しよう 笠利牛をつくろう 笠利産農水産物加工品を他市町村にPRしながら移動販売をしよう 副産物（牛糞・鶏糞・パカス・ケーキ等）を活用し、循環型農業に取り組もう 農業用機械等の更新はスマート農機などに更新しよう 栽培面積確保のために受託作業を行おう
まち	3-1) 暮らしと産業を支える社会基盤を整える	⑬住民の集う場所などの施設が町内に揃っている	<ul style="list-style-type: none"> 【私】施設を積極的に利用しよう 【私】SNSで施設の利用を発信しよう 	<ul style="list-style-type: none"> 葬儀場や商業施設を建設しよう 民営住宅を建設しよう 空き家を活用した事業をしよう
		⑭インフラがしっかりと運用・保守できている	<ul style="list-style-type: none"> 【集落】インフラ整備に対する合意を形成しよう 【私・集落】道路サポート団体を結成して、道路の清掃や美化活動を行おう 【私】下水道への接続や合併浄化槽を設置することで、きれいな環境を守ろう 	<ul style="list-style-type: none"> 災害時のインフラの早期復旧に取り組もう 事業所、賃貸住宅の下水道接続や合併浄化槽の設置に取り組もう
	3-2) 笠利らしい景観を保ち生み出す	⑮自然を守るための活動や制度ができていく	<ul style="list-style-type: none"> 【私】自然を守るためのイベントや活動に参加しよう 【私・集落】節電や家庭ごみ削減、地域の美化活動に取り組もう 	<ul style="list-style-type: none"> 啓発目的のビーチクリーンなどのイベントを開催しよう 自然環境に配慮した施設建築で住民の生活を豊かにしよう 施設建築の際は集落への説明を丁寧に行おう 事業所ごみ削減や美化活動に取り組もう
	3-3) 災害に強いまちづくり	⑯防災拠点整備され、セミナーや避難訓練で住民の意識が高まっている	<ul style="list-style-type: none"> 【私・集落】防災訓練に参加しよう 【私】損害保険に加入しよう 【集落】自主防災組織を強化しよう 【集落】個別避難計画の策定に協力しよう 	<ul style="list-style-type: none"> 民間施設や敷地を利用した防災拠点を整備しよう
	3-4) 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	⑰地域の高齢者を支援する体制ができていく		<ul style="list-style-type: none"> 【私】近隣の独居世帯への声掛けや、ごみ出しの支援をしよう
				<ul style="list-style-type: none"> 介護施設と飲食店等民衆連携での生きがいづくり支援をしよう オンデマンドの二次交通サービス充実に取り組もう
3-5) 子育てしやすい環境づくり	⑱学生などを受け入れて交流が行われる中で、地域の良さを磨いている		<ul style="list-style-type: none"> 【私】学生などを受け入れて積極的に交流しよう 【集落】集落の集会所など場所の提供をしよう 	<ul style="list-style-type: none"> 教育旅行や大学の短期講座（単位取得）を開催しよう
		⑲放課後等デイサービスや、未就学児の預かりサービスが充実している	<ul style="list-style-type: none"> 【私】資格を活かして積極的に事業に参加しよう 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもを預けることができる場を作ろう マルシェ、音楽イベントや子ども食堂などの子ども向けイベントの開催をしよう